

教員のための「日本の洋画 150年の輝き」展鑑賞研修 開催要項

- 1 趣 旨 子供たちの健やかな成長のためには、幼い頃から芸術・文化に触れることが重要であり、鑑賞教育は重要な教育活動とされていることから、これら鑑賞教育の重要性を踏まえ、美術館の学芸員による解説の聴講や展示室鑑賞の機会等を通して、北海道立旭川美術館の活動への理解を深めるとともに、美術鑑賞の授業等への活用促進を図るため、本研修を実施します。
なお、本研修終了後、各学校の実情に応じて、研修成果を普及・還元することで美術館を活用した鑑賞教育の一層の充実を図ることが期待されます。
- 2 主 催 北海道立旭川美術館
- 3 日 時 令和6年（2024年）7月27日（土） 14時00分～15時00分
- 4 会 場 北海道立旭川美術館 講堂、第1展示室 ※集合場所：講堂
(住所：旭川市常磐公園内)
- 5 研修内容 当館学芸員による展覧会解説（終了後、自由回覧、解散）
(展示内容)
幕末から明治への転換期、日本の美術界では油彩を中心とした西洋絵画の手法で描く絵画、いわゆる「洋画」が誕生しました。それ以降、今日まで数多くの日本人画家たちがさまざまな表現様式や題材による洋画作品を生み出しています。
本展では、笠間日動美術館の優れたコレクションの中から、近現代日本美術史を彩る巨匠たち 35名、約60点の秀作を展覧し、輝かしい洋画の潮流を堪能いただく機会としていただきます。
- 6 対 象 幼稚園（認定こども園）、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員
- 7 募集人員 定員50名程度（一校につき3名まで）
※ 一校につき4名以上を希望する場合はご相談ください。
※ 募集人員を上回る場合は、当館において人員調整をします。
- 8 参加料 無料（ただし、参加に係る旅費等は受講者の自己負担とします。）
- 9 申込方法等
(1) 申込方法 全国教員研修プラットフォーム（plant）により申込をしてください。
[研修コード：2024北旭美2]

【問合せ先】
北海道立旭川美術館
〒070-0044 旭川市常磐公園内
(電話) 0166-25-2577

(2) 申込期日
令和6年（2024年）7月17日（水）
- 10 その他
受講後の全国教員研修プラットフォーム（Plant）によるアンケートへの回答が修了条件となります。